OFFICE ACTION dated January 6, 2003 of Japanese Patent Application No. 10-043076, which claims domestic priority based on No. 9-034340, which is the basic Japanese Patent Application Number of the present U.S. Patent Application

整理番号 3683090

発送番号 433672 発送日 平成15年 1月

平成15年 1月 6日 1/

拒絶理由通知書

Submitted in 09/017,295

Courtes

特許出願の番号

平成10年 特許願 第043076号

起案日

平成14年12月20日

特許庁審査官

石井 茂和

8837 5R00

特許出願人代理人

大塚 康徳 (外 2名)

適用条文

第29条第2項

JAN - 6. 2003 CHISUKA PAT

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理由

この出願の請求項1万至14に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

1. 先行技術文献1には、MO側からCMIPエージェントに更新された情報のみを通知し得るようにし、通信量の削減などを図った技術が開示されており、この技術をSNMPエージェントおよびMIBオブジェクトの関係に適用することに格別の困難はないので、

本願明細書請求項1乃至14に記載された発明は、先行技術文献1に記載された技術から当業者が容易に成し得るものである。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、 現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には 拒絶の理由が通知される。

> 引用文献等一覧 1.特開平08-242286号公報

先行技術文献調査結果の記録

調査した分野 IPC第7版 G06F13/00

DB名 WPI INSPEC JOIS

- ・先行技術文献
 - 1. 特開平06-124254号公報
 - 2. 特開平09-200205号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。



この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審查第四部情報転送 石井 茂和

TEL. 03 (3581) 1101 内線6790

FAX. 03 (3580) 6907